

がんばろう日本
がんばろう山梨

Toshiro
河西敏郎
Kasai

県政報告

Vol.4

平成23年度 総括

チャレンジ
挑戦



6月定例県議会の予算委員会にて

幸せ色の山梨県・中央市に……福祉さらなる充実を目指して

市民の皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。日頃より私の政治活動に深いご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

東日本大震災から一年が過ぎましたが、復旧、復興が進んでおらず、依然として避難生活されている方々や大変な困難に遭われた皆様には、お見舞いを申し上げますとともに、私たちの出来る限りのお力添えを約束いたします。

県議2期目に入り一年が過ぎました。平成23年度は総務委員長として、そして自民党・県民ク

ラブの一員として県民福祉や県政発展のために活動してまいりました。平成24年度は山梨県監査委員として県財政の健全化チェック、またムダな事業を省く効率化の推進、さらなる県民福祉の向上など、県民の目線での監査を心掛けていく所存です。

リニアモーターカー計画では、甲府市大津町から中央市にかけて駅が設置されます。2年後には42.8kmの実験線が再開され、日本だけではなく世界各地から視察団や観光客などの来県が予想

されます。東京一名古屋までの開通は15年後といわれていますが、私はもっと早く完成に向かうと見えています。子供や孫たちにとって「お父さん、おじいちゃんたちは素晴らしいものを残してくれた」と言われるように、リニアの活性化構想を皆様のお知恵をお借りしながら作り上げていきたいと思っております。

今後もより一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

リニア新駅により 全県的な発展を

平成23年度 6月県議会 予算特別委員会(要旨)

問 リニア中央新幹線の山梨県内における駅の詳細な位置はいつ、どこで、だれが決めることになるのか。

県答弁 国土交通大臣が平成26年上期ごろ決定する。

問 リニアによる全県的な発展、活性化について、甲府圏域の都市計画はどうするのか。

県答弁 甲府圏域協議会で都市づくりや既存市街地との関係などを考慮し、駅が県全体にとって最適な場所に設置されるよう進めたい。

問 リニア新駅計画は、県民の合意形成を図ることが重要だがどうか。

県答弁 リニア活用推進懇話会や関係市町村、一般県民などの幅広い意見を聞く中で合意形成を図っていきたい。

問 リニア新駅の建設費は350億円と言われている。建設費用は、JR東海が全額負担すべきだと思うがどうか。

県答弁 駅の建設に関する費用負担は、事業者であるJR東海が負担すべきと考え、これからも協議していく。

問 リニアの環境面の課題のクリアはどうか。

県答弁 環境影響評価の手續等で、リニア中央新幹線の影響ができる限り小さくなるよう、JR東海に対して必要な意見を述べていく考え。



総務委員長としてリニア実験線・新駅建設候補地を視察

リニア新駅へのアクセスは？

平成23年度 9月県議会 一般質問(要旨)

問 リニア活用基本構想の策定について今後どのように進めていくのか。

県答弁 全県的な協議の場を設置し、真に県全体の活性化に資する構想となるように努める。

問 リニアに影響する甲府スマートインターチェンジ(仮称)の今後の取り組みを示せ。

県答弁 いま様々な観点から検討を進めており、実施計画の策定に必要な地区協議会をできるだけ早く立ち上げるなど、早期実現に向けて積極的に取り組む。

問 リニア新駅に近い環状道路の南部区間に接続する東部区間の現況と今後の取り組みを示せ。

県答弁 関係地区ごとの説明会を開催、地域住民への周知を図っている。平成24年度中には都市計画決定を行い、平成25年度の事業化に向けて取り組んでいく。

問 リニア試乗会の再開の見通しは。またリニア中央新幹線の東京、または相模原から山梨までの区間の部分開業の見通しは。

県答弁 平成25年度中に完成が予定されている山梨リニア実験線の延伸工事が終了した後、早期に試乗が再開できるように、国やJR東海に強く働きかけていきたい。部分開業については、本県にとって新たな観光資源になるなど、非常に大きな効果が期待されるので、今後とも関心を持って、JR東海の動向を注視していきたい。



議会活動アラカルト

防災への現況を視察・試乗

総務委員長として県内調査活動

平成24年1月16日(月) 鉄道・運輸機構山梨リニア実験線建設所で説明・質疑を行った後、リニア実験線建設現場・新駅建設候補地を視察。「県民の声をリニア新駅の活用方策に反映させ、しっかりとした戦略を立てていく必要がある」。このほか山梨県立大学などの施設を視察。

平成23年10月24日(月) 消防防災航空隊において、防災ヘリ等についての概況説明を受けた後、施設内の視察及びヘリを試乗。「防犯パトロール団体等の活動」などについて南甲府警察署の関係者らと意見交換。



県立大学を視察



総務委員会



消防防災航空隊を視察

福岡県の新エネルギー対策を視察

総務委員長として県外調査活動

平成23年8月29日(月)～8月31日(水) 噴火した新燃岳などがある鹿児島県で、防災対策について鹿児島県議会で説明、質疑。また新幹線駅周辺整備について熊本駅周辺整備事務所・熊本西土地区画整理整備事務所での説明、質疑。さらに福岡県の新エネルギー対策について福岡水素タウン前原事務所などで説明、質疑を行い、それぞれ関係施設を視察した。



液状化被害の怖さを実感

会派で県外視察

平成23年6月10日(金) 「自民党・県民クラブ」の一員として、東日本大震災で液状化被害が出た茨城県潮来市日の出地区を視察。「液状化被害の怖さを実感した。山梨県内でも被害対策を講じなければならない」

